

第37号

日置市ボランティアだより



■編集・発行 社会福祉法人日置市社会福祉協議会 ボランティア活動センター
 本 所 日置市日吉町日置 1132 番地 1 TEL099-246-8561
 東市来支所 日置市東市来町湯田 3264 番地 TEL099-274-6565
 伊集院支所 日置市伊集院町郡一丁目 100 番地 TEL099-272-2306
 吹上支所 日置市吹上町中原 2847 番地 TEL099-296-5257
 ★ホームページアドレス URL www.hiokishi-syakyo.com/

誰もがいつまでも住み慣れた地域で安心して心豊かに、そして『自分らしく』生きていくために…。ボランティア活動センターは、市民の皆さまが気軽に参加できるボランティアや社会活動を推進・支援しています。

平成28年度 受講生募集！！ 手話奉仕員養成講座

日 時 平成 28 年 4 月 19 日 (火)～平成 29 年 2 月 7 日 (火)
毎週火曜日 午後 2 時から午後 4 時まで

場 所 日吉老人福祉センター(多目的ホール)

対象者 手話に興味がある方ならどなたでも参加できます！

定 員 30 名(先着順)

受講料 無料！ ※ただし、テキスト代は自己負担 3,000 円(税別)

申込み お電話にて日置市社会福祉協議会本所(099-246-8561)へ
平成 28 年 4 月 15 日(金)までにお申込みください！

日置市社会福祉協議会では、“平成 28 年度手話奉仕員養成講座”の受講生を募集いたします。

手話を身につけることで、ろう者の方とのコミュニケーションを取ることができます。

また、手話をとおして、社会貢献やボランティア活動を考えている方にもおすすめの講座です。この機会に是非ご参加ください！



子どもたちの ボランティア活動紹介！

一日も早い復興のために

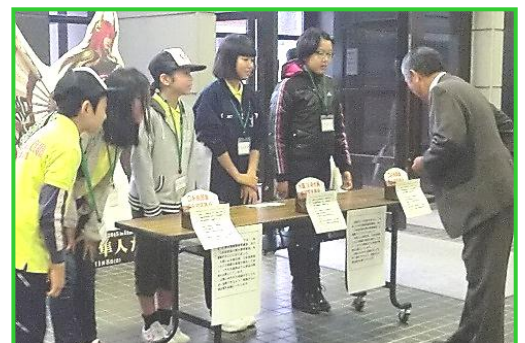
～口之永良部島新岳噴火災害募金活動～

日置市の小中高校生でつくるジュニア・リーダークラブ「 chests」のメンバーが、平成 27 年 12 月 5 日、伊集院文化会館で開催された市生涯学習推進大会で、口之永良部島新岳噴火災害への募金活動を行いました。

限られた時間でしたが、この日参加した 9 人のメンバーひとりひとりが“自分のできることを精一杯しよう”と、その日の来場者約 700 人に大きな声で元気よく募金への協力を呼びかけました。

12 月 28 日には、日置市社会福祉協議会にて chests 会員を代表して、伊集院高等学校 2 年の上元奈菜さんと牧枝安香里さんが「当日活動に協力していただいた多数の方々の善意や思いやりに感謝しています。復興支援に少しでもお役に立てれば嬉しいです。」と、今回の活動で集まった募金を手渡しました。

募金総額 20,589 円は、全国子ども会連合会と日置市社会福祉協議会を通じ、被災者に届けられます。



サロン支援者研修会

たくさんの笑顔あふれるサロン活動を目指して！

～誰でも簡単に楽しめるレクリエーション～

「日置市ふれあい・いきいきサロン研修会」が平成27年12月に各地域で開催され、サロン代表者や支援員の皆さんをはじめ、自治会長さんや民生委員さんなど多くの関係者が集いました。

研修会では、サロン支援員からの耳寄りな情報やサロン遊具等の貸出紹介などがあり、サロンで有効的に活用できる情報をみんなで共有する機会となりました。また、「誰でも簡単に楽しめるレクリエーション」と題して、鹿児島県レクリエーション協会インストラクターの指導の下、音楽やリズムに合わせて体操やうた遊びなどが行われ、参加者は、終始楽しくかつ熱心に取り組んでいました。

〔日吉地域〕12月2日(水) 日吉老人福祉センター【48人参加】

〔伊集院地域〕12月3日(木) 日置市中央公民館【50人参加】

〔東市来地域〕12月9日(水) 鶴丸地区公民館【44人参加】

〔吹上地域〕12月10日(木) 吹上保健センター【55人参加】



皆さん♪
一緒に
～!!



笑顔が
いっぱい!



～～～・福祉体験学習のすすめ・～～～

★さまざまな人が住んでいる地域で、子どもたちがその地域の一員として、「みんなが暮らしやすい地域にするためにはどうしたら良いか」を考える機会に。

★体験を通して感じた気持ちをさらに深め、「相手を思いやる気持ち」を育むきっかけづくりに。

★子どもたちが、いろいろなことに「気づく」ための練習に。



児童・生徒の福祉体験学習

「福祉教育」は地域福祉推進の基盤づくり！

～共に助け合いながら生きていくことの大切さを学ぶ～

日置市社会福祉協議会では、福祉教育の実践として、“体験学習”を取り入れている市内の小・中・高等学校を対象に、高齢者や障がい者等の疑似体験や車椅子体験、ボランティア講話などの指導を行っています。

今年度は、これまでに市内の小・中学校合わせて7校で実施されました。

体験学習に参加した子どもたちからは、「高齢者や障がい者の方がいたら、優しく声をかけたい」や「高齢者の方の気持ちを考えて行動していきたい」など感想をいただきました。子どもたちは体験を通して、社会に生きる多様な人々との出会いや日常生活の中であまり意識しないことなど、さまざまな「気づき」があったようです。

“福祉教育”では、次代を担う子どもたちの「相手を思いやる気持ち」を育むきっかけのひとつとして、体験学習を効果的に取り入れ、福祉についての理解を深め、また考える機会をつくります。

日置市社会福祉協議会は、地域福祉推進の基盤づくりである「福祉教育」を支援いたします！



土橋中(ボランティア講話)



上市来中(高齢者疑似体験)



東市来中(車椅子体験)



伊集院中(県社協指導)



鶴丸小(オリエンテーション)



日新小(妊婦疑似体験)



和田小(白杖体験)

